

番外編

玄武岩の玄さんが堅いテーマも楽らかく解説

豊岡のこころは国じや!

世界ジオパークがユネスコの正式事業に



11月17日(現地時間)、ユネスコ本部(フランス)で開催された第38回ユネスコ総会で、世界ジオパークネットワークの活動が、世界遺産と同じユネスコの正式事業になりました。

世界ジオパークネットワークは、国内で加盟認定されている8地域のうちのひとつです。

《問合せ》大交流課
☎21-9016



▲神鍋溶岩流(体験学習)



▲竹野海岸(ジオカヌー)

玄さん、今月号で2回目の登場だね(笑)世界ジオパークのユネスコ正式事業決定おめでとう! ジオパークのこと詳しく知りたいな。

豊岡市は岩使いが荒いのお。じゃが、ジオパークと聞いては黙っておれん!

自然を保護・保全しながら、教育・研究や観光資源として活用しとる地域なんじゃ。豊岡市内の見どころは、わしの顔の形である六角形の玄武岩で有名な玄武洞公園や、近畿地方で最も新しい火山である神鍋山、竹野のはさかり岩など、さまざまな場所があるぞ。

豊岡市ではそれらのジオパークの資源をどのように活用しているの?

例えば、玄武洞公園の青龍洞ライトアップや竹野海岸の美しさを体感できるカヌーなどで、観光につなげとるんじゃ。神鍋溶岩流の体験学習もあるぞ。

へえ、何だかジオパークって身近に感じるね!

そうじゃ。豊岡市は全域がジオパークじゃ。だしけえ、みんなが住んでいる場所をそれぞれが大切にせんとあつきやあへん。地域の自然や歴史、文化もジオパークの概念に含まれるからのお。

歴史や文化もなんだね。もっと地域の伝統的な行事にも参加しなげね。

そう思ってもらえたらありがたのお。これからより一層、ジオパークをみんな盛り上げるぞ!